

西

にし

Good News

## ■第五商業高等学校（全日制課程）「幸せな生き方」を学ぶ 五商のPBL

本校では、3年生の課題研究の授業において、エドビジョン型のPBL（注1）を採り入れています。PBLは米国ミネソタ州発祥の新しい教育法で、生徒が自由に企画したプロジェクトを、地域や社会と関わりながら遂行し、その過程で現れる課題を乗り越えることで、ビジネスに関する知識やスキルとともに、社会を生きる姿勢を学ぶ学習です。

授業では「誰かを幸せにする」というテーマで、PBLを実践しています。その中で商品開発と販売を企画したグループの生徒は、ロケット鉛筆（注2）の原理を利用した「多機能メイクブラシ MIRY（ミレイ）」を考案し、クラウドファンディングで投資を募ったところ、期限内に目標額を達成しました。

このブラシを開発する過程で、生徒は、自分たちで開拓した製造委託先との関わりから、社会参画の意義を学びました。そして、「誰かに親切にされたなら、その人に恩返しをするのではなく、自分も他の誰かに親切にしましょう。これは『恩送り』です。誰もが恩を送り合うことで、世の中はより良いものになります。」と、委託先の担当者の方から「心」を教えていただきました。

プロジェクトを始めたばかりの頃は、商品を誕生させたいという自分の気持ちが強かった生徒たちですが、今は、本来の「良い商品を提供することで幸せも提供する」という目的に加え、①販売



商品を開発した生徒たち

活動で得た利益を市に寄付すること、②自分たちの頑張る姿を見た人が、自分も頑張ろうと思ってくれるような活動をする、という「国立市への恩送り」も目標に掲げて活動しています。

今後、この商品は国立市ふるさと納税返礼品として提供されるほか、11月1日（月）からはネットショップ「Base」でオンライン販売されます。生徒の今後の活動と成長を期待してください。

（主任教諭・坂本 由季）



生徒が開発した商品

（注1）P B L……問題解決型学習（課題解決型学習）。〔Project（またはProgram、Problem） Based Learning の略〕

（注2）ロケット鉛筆……芯の付いた短い筒が宇宙ロケットのように重なっている鉛筆。



東京都西部学校経営支援センター

〒190-0022 東京都立川市錦町4-6-3 東京都立川合同庁舎4階

電話（管理課）（042）527-6590

電話（経営支援室）（042）527-6980

ファクシミリ（042）527-6468